

令和2年度第3回愛知県食育推進会議 会議録

1 日時

令和3年3月22日（月）午後2時23分から午後2時56分まで

2 場所

愛知県庁本庁舎 6階 正庁

3 出席者

会長及び委員 26名

説明のために出席した者 農業水産局技監始め 19名

4 議事の概要

(1) 開会

これより、「令和2年度第3回愛知県食育推進会議」を開会させていただきます。
私は進行役を務めさせていただきます、愛知県農業水産局農政部長の井上でございます。

始めに、愛知県食育推進会議会長である大村知事から御挨拶を申し上げます。

(2) 知事挨拶

本日は、委員の皆様方には、大変お忙しい中、先ほどの食育推進全国大会の実行委員会の設立に続きまして、「令和2年度第3回愛知県食育推進会議」に御出席いただき、誠にありがとうございます。

今年度は、新計画作成のため、推進会議を3回、また、計画検討会を3回開催させていただきました。

委員の皆様、また、酒井座長を始め、検討会構成員の皆様には、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

さて、これまでの検討では、ライフスタイルの多様化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大による「新しい生活様式」への対応など食育を取り巻く状況が大きく変化する中で、食育の目的である「健全な食生活を実践できる人を育てる」ため、新しい計画に、今までの取組を、更に「SHIN化(しんか)」させて盛り込むこととしたところです。SHIN化というのは、新しくする「新化」、進む「進化」、深くする「深化」、伸びる「伸化」ということで、4つの意味を持ちます。

前回の「食育推進会議」では、計画素案について御検討いただき、これについてのパブリック・コメントを実施いたしました。

本日は、その結果を反映した最終計画案を、お示しいたしますので、御検討の上、計画を決定していただきたいと存じます。

本日は、限られた時間ではございますが、忌憚のない御意見を賜りますようお願いをいたします。

なお、先ほど、食育推進全国大会の実行委員会を設立させていただきました。

これを1つの目標といいますか、新年度、この4月から、第4次食育推進計画がスタートしますが、当面は来年6月を目標にしてやっていくということで、愛知の食育推進をさらに深めていきたいと思っておりますので、何卒よろしくようお願い申し上げます、冒頭の御挨拶といたします。

(3) 委員の出席等

それでは、お手元の愛知県食育推進会議委員名簿を御覧ください。

本日は、委員 28 名のうち 26 名の委員の方に御出席をいただいております。愛知県食育推進会議条例第 4 条の 3 に規定する「半数以上の委員の出席」を満たしておりますことを御報告申し上げます。

次に、本日の会議資料ですが、次第の下の方に記載の配付資料一覧のとおりでございます。御確認をお願いいたします。

なお、会議終了時間は、おおよそ午後 3 時 30 分を予定しておりますので、御協力をお願いいたします。

それでは、愛知県食育推進会議運営要綱第 2 条により、会長代理であります、中根農業水産局長に、議事の取り回しをお願いいたします。

(4) 会議録署名人の指名

それでは、お手元の会議次第に従いまして、議事を進行させていただきます。

本日、御審議いただく議題は、「あいち食育いきいきプラン 2025 (案) について」、「あいち食育いきいきプラン 2025 概要版 (案) について」を予定しております。

続いて、本日の会議録の署名人についてであります。愛知県漁業協同組合連合会の和出委員と愛知県経営者協会の武田委員をお願いをしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

それでは、議題に入ります。

(5) 議事

ア 「あいち食育いきいきプラン 2025 (案) について」及び「あいち食育いきいきプラン 2025 概要版 (案) について」

議長

議題(1)「あいち食育いきいきプラン 2025 (案) について」、議題(2)「あいち食育いきいきプラン 2025 概要版 (案) について」、事務局からまとめて説明をお願いします。

【事務局】

資料 1、2 及び参考資料 1、2 に基づき説明。

議長

ただ今、「あいち食育いきいきプラン 2025 (案) について」、「あいち食育いきいきプラン 2025 概要版 (案) について」御説明いたしました。

この計画案の作成につきましては、計画検討会において 3 回に渡り、御検討していただいております。

酒井委員から、3 回の検討会を通して、何か御紹介していただくことがございましたらお願いいたします。

【酒井委員】

愛知学院大学の酒井と申します。

ただ今、御説明にありましたように、パブリック・コメントを沢山いただいております。

意見をいただくということは、皆さんが食育に関して関心を持っていただく、その層が増えてきたといえますか、着実にこの運動が広がってきているという証であると思います。このパブリック・コメントに関して、基本計画策定に関わっ

ている者は、丁寧に対応するということがとても大切だと思いますが、今回、事務局の方で非常に丁寧に回答をまとめていただいております。

一人一人の声を大切にしていこうという、この視点を大事にして、各団体も一緒になって取り組んでいくことが非常に重要なことであると思います。

それから、先程からウィズコロナの話が出ていますが、2020年度は計画通りに活動ができない状況にありました。

ただし、できない状況だからといって何もしなかった訳では無く、2020年度は、いわゆるバーチャルのことと、それからリアルでできることを上手に組み合わせながら行うという、要するに新しい試みをしたわけです。

この第4次計画を推進する今後の5年間は、いよいよウィズコロナ、アフターコロナの新しい生活スタイルが始まる訳ですから、その中でどうやって、2020年度の活動を活かしながらさらに進めていくのかということが課題になっていくと思います。バーチャルで実施するという事は、同時に様々な組織が一堂に会して情報交換を行うことが可能になる、時間とか場所などの制約なしに実施できるということに繋がりますので、このバーチャルな方法、せっかく活用が広まったICTの世界を、これからも活かしていくということがとても大切だと思います。

ただ、バーチャルだけだとやはり人の心には響かなくて、リアルに人と人が交流する食育活動の中で、初めて深みが出てくるということがありますので、バーチャルとリアルを上手く組み合わせて、この5年間に食育推進計画の目標達成に向かって実践できれば大変良いのではないかと考えております。

それから、今回の食育推進計画のいわゆるキーワードは、連携とSHIN化となっております。

先ほど御紹介がありましたように、第17回全国食育推進大会は愛知で行われます。愛知の食育活動を全国に向けて御披露する場となりますので、第15回食育推進全国大会の準備で培った連携の力を、もう一段と強めていくことにより、第4次食育推進計画を実際の活動の中に落とし込んでいく地道な活動へと繋げていけるきっかけになればと思います。

事務局で御説明はされなかったのですが、この概要版の「あいちの目指す食育」に掲載されているSHIN化の意味です。Sのサステイナブルは「持続可能な」ということで、今言われているSDGsです。これは愛知県の食育推進計画の大きな目標である食環境を整えるということですが、今、一人一人の力だけではなく、食環境を築き上げていくというのは非常に重要だということですが。

それからHのヘルシー、健康な体をきちんとつくっていくということですが。

Iのインタレストィングというのは興味を持つということですが、これは心を豊かにするという事です。

そして、食育活動全体を支えていくNのネットワーク、すなわち連携が必須であるということですが。これは非常によく事務局に考えていただいた愛知の食育のコンセプトを表したキーワードであると思いますので、これを是非、皆さん共に合い言葉にして一緒に食育の実践活動に繋げていければ良いと考えております。

議長

酒井委員、ありがとうございました。

他の委員の方、御意見ございますでしょうか。

御意見、御質問等のある方は、挙手をお願いします。

【意見等】

なし

議長

他に御意見等もないようですので、資料1の計画案、資料2の概要版については、御承認いただいたものとしてよろしいでしょうか。

【委員】

異議なし。

議長

御承認をいただきましたので、公表に向け、準備を進めさせていただきます。また、先ほどの計画本冊と概要版につきまして、今後、軽微な変更は事務局に一任していただくようお願いいたします。

イ その他

議長

次に、議題（3）「その他」について事務局から発言はありますか。

【事務局】

今後のスケジュール等について説明。

議長

全体を通して、何か御意見、御質問等がございましたらお願いします。

【意見】

なし

議長

以上で予定しておりました議事を終了いたします。

委員の皆様方には、議事の進行に御協力をいただき、また、3回に渡る推進会議に御出席いただきまして、誠にありがとうございました。

また、とりわけ、酒井座長始め、検討会構成員の皆様、本当にありがとうございました。

来年度から、県として新しい計画を進めて参りますので、委員の皆様にも、それぞれの立場で食育のさらなる推進をお願いいたします。

また、本日、推進会議に先立ち、第17回食育推進全国大会の実行委員会を設立いたしました。今後、大会開催に向けて準備を進めて参りますので、皆様からのお力添えやアイデアをいただき、素晴らしい大会にしていきたいと考えております。よろしくをお願いいたします。

以上

会議録署名者

（ 和 出 委 員 ）

（ 武 田 委 員 ）